

ねずみ・衛生害虫の防除時にも注意を



私たちの身の回りには、ねずみや蚊、ハエ、ゴキブリなどの衛生害虫が見られます。

これらのねずみ・衛生害虫は、感染症を媒介したり、刺して皮膚炎を起こしたり、アレルギーの原因になったりするほか、大量に発生して快適な住まいの環境を阻害したりします。

適切な防除が必要ですが、一方でむやみに殺虫剤等を使うことは、私たちの健康を害したり、環境に影響を及ぼすおそれがあります。

殺虫剤などに弱い体質の人が周囲にいる可能性があります。使用の際には配慮しましょう。

- ① 日頃から、**こまめに清掃を行う**など、衛生害虫等が発生しにくい環境づくりに努めます。
また、衛生害虫等が室内に侵入しないよう、網戸を設置したり、侵入する穴をふさいだりします。
- ② 殺虫剤や殺そ剤を使用する時は、**使用上の注意をよく読み**、衛生害虫等が生息している箇所を中心に**適量を使用**します。
- ③ 殺虫剤等を使用する時と、使用後には**換気を心がけます**。
- ④ 衛生害虫等の防除を業者に依頼する場合は、防除の方法を明らかにしている業者やIPM※の考え方を取り入れている業者を選びます。(複数の業者にあたって、比較してみると良いでしょう。)

IPM(Integrated Pest Management 総合的有害生物管理)とは

ねずみ・衛生害虫の防除において、考えられる有効かつ適切な技術の組み合わせを利用しながら、人の健康に対するリスクと環境への負荷を最小限にとどめる方法で、有害生物の管理を行うという考え方。



ネズミ



写真提供：(公社)日本ペストコントロール協会

- 大型ビルや一般住宅等広く分布
- 殺そ剤に対する抵抗性を示すものもある
- 防除は建物内にネズミが侵入しないような対策が有効
- クマネズミの体長は 15 ~ 23cm 程度
ドブネズミの体長は 22 ~ 26cm 程度

チャタテムシ



コナチャタテ

- 貯蔵食品やダンボール箱などに多く発生
- 食品などに生えたカビを食べる
- 大きさは 1 ~ 2mm 程度
- 乾燥剤などで湿度を抑えることで、発生を防ぐことができる

ゴキブリ



左：ヤマトゴキブリ
中央：チャバネゴキブリ
右：クロゴキブリ

- 暗くて湿気のある狭い隙間に群棲
- ところかまわず徘徊するため、病原体や汚物を運ぶ可能性がある
- 大きさは 10 ~ 30mm 程度

シロアリ



ヤマトシロアリの食害

- ハネアリは 4 月から 7 月にかけて発生 (この時期に発見しやすい)
- 木材の内部だけを侵食することが多い
- 胸部と腹部はほとんど同じ幅でくびれがなく、翅も 4 枚ともほぼ同じ大きさ
- ハネアリの大きさは 7 ~ 8mm 程度

シバンムシアリガタバチ



- 6 月から 9 月にかけて発生
- シバンムシに寄生するハチ
- 畳で発生することが多い
- 人を刺して皮膚炎を起こす
- 畳の清掃や天日干しで発生を防ぐことができる
- 大きさは 2mm 程度

シバンムシ



タバコシバンムシ

- 6 月から 9 月にかけて発生
- 穀類、乾燥貯蔵食品、書籍や畳床などを食害
- シバンムシアリガタバチの宿主
- 大きさは 3 mm 程度



シラミ



写真提供：(公社)日本ペストコントロール協会

- 人に寄生するシラミはアタマジラミ、コロモジラミ、ケジラミの3種類
- 吸血してかゆみをおこす
- 頭髪につくのはアタマジラミで帽子やタオルなどの貸し借りで人から人へうつる
- 大きさは1～3 mm程度

ノミ



- 7月から9月にかけて発生
- ヒトノミ、イヌノミ、ネコノミなどが知られているが、いずれも人畜共通で吸血する
- 刺されると、かゆみの強い発赤腫脹を生じる
- 大きさは1～3 mm程度

トコジラミ (別名ナンキンムシ)



左から幼虫、成虫、脱皮殻

- 6月から9月にかけて吸血
- 刺咬されると激しいかゆみが生じる
- 低温時には半年以上吸血しなくても生存が可能
- 昼間は天井や壁、柱、家具の木の隙間に潜む
- 血糞がみられる
- 大きさは5～8 mm程度

最近、トコジラミの被害が増えてきています。昼間は室内の隙間などにひそみ、夜間、寝ている人を刺して吸血します。あまりの痒さで熟睡することができず精神的にダメージを受ける人がいます。隅や隙間など普段から丁寧に清掃しましょう。

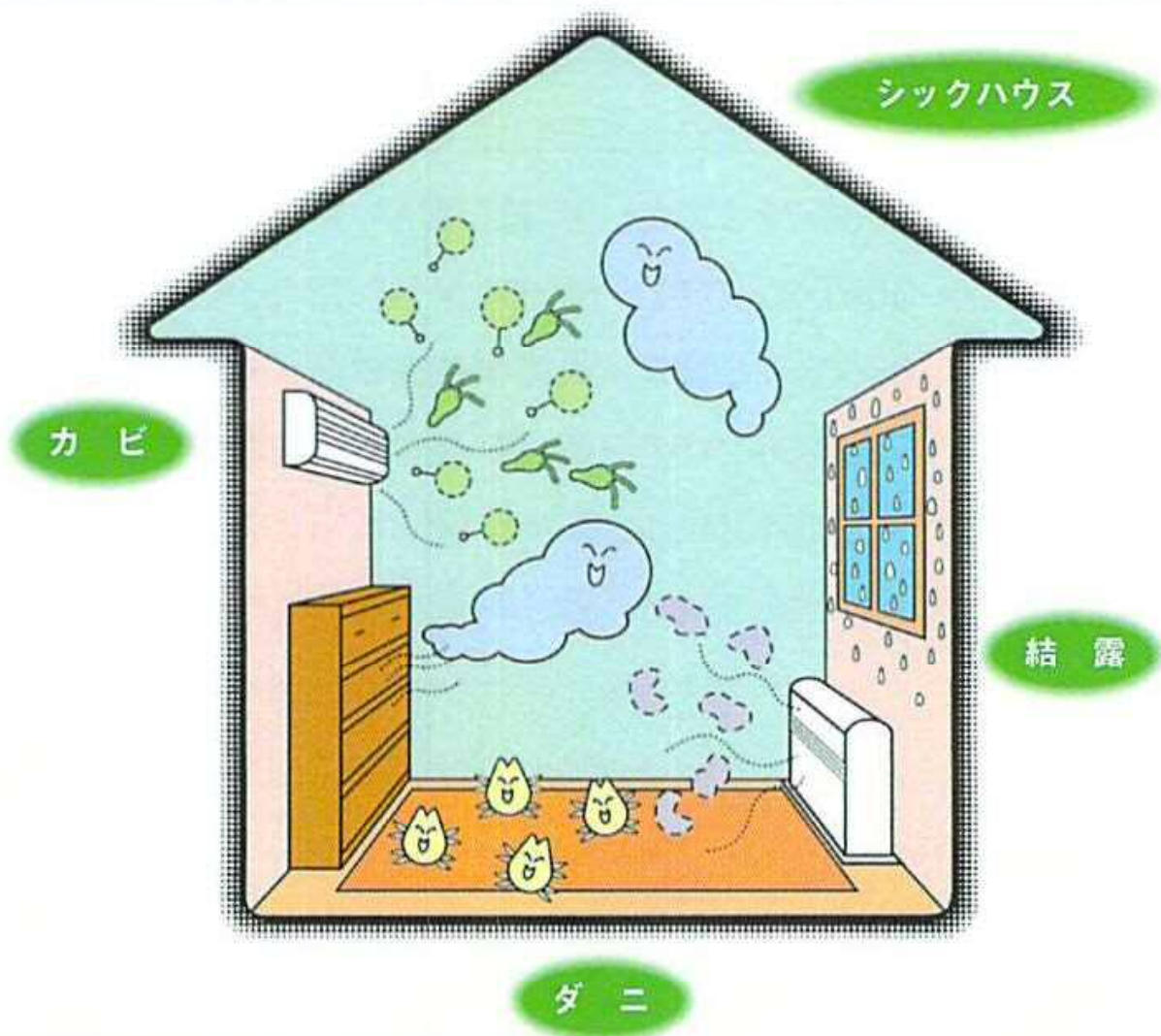
ひそみ場所は血糞でごまを散らしたように汚れているので、容易に見つけられます。すき間が多い室内などは、くん煙剤の処置ではトコジラミが他室に広がる可能性があります。血糞が見つかったら、すぐに専門家に相談してください。



あなたの住まい、大丈夫ですか

1日のうち大部分を過ごす大切な住居も、その住まい方が原因で、快適性が損なわれたり、健康に悪影響を及ぼすことがあります。

換気と掃除に心がけましょう



いま一度、住まいを見直し、快適なライフスタイルを確保するため、安全で健康的な居住環境づくりを一緒に考えてみましょう。

お困りの時は最寄りの保健所へご相談ください

瀬戸保健所	0561-82-2197	知多保健所	0562-32-6211
春日井保健所	0568-31-2189	衣浦東部保健所	0566-21-4797
江南保健所	0587-56-2157	西尾保健所	0563-56-5241
清須保健所	052-401-2100	新城保健所	0536-22-2204
津島保健所	0567-26-4137	豊川保健所	0533-86-3177
半田保健所	0569-21-3342		

愛知県保健医療局生活衛生部生活衛生課

052-954-6299 (ダイヤルイン)